

令和5年改定版

高崎市ハザードマップ

災害から身を守るために

令和5年3月発行

自助

自分で命を守る 避難や対応を決断できるのはあなた自身

災害から身を守るためには、避難するなどあなた自身の対応が必要です。自分は大丈夫と思いきなり、誰かに頼りきりになって、自分の命は自分で守るといふ姿勢を失ってははいけません。

地域の災害を知る

- ハザードマップを使って水害や土砂災害の危険な箇所を確認

命を守るために、今できることを

- 避難先の確認
- 情報入手方法の確認
- 雨漏り補修と家具の固定

共助

地域で助け合う みんなで逃げる みんなで助かる

災害の危険が迫ったとしても、ひとりではなかなか避難を決断できません。また、地域には自力で避難が難しい方もいます。あなただけでなく、地域のみなどでの避難や助け合いを確認しておきましょう。

地域のみんなを知る

- 普段からの声かけ
- 避難の支援が必要な方の確認
- 避難方法の相談

声をかけて、みんなでお助け

- 避難のときの声かけ

公助

市の防災対策 災害から命を守る対策を進めています

市では避難を助けるためにいろいろな防災対策を実施しています。

いろいろな方法での避難の呼びかけ

- 防災スピーカー
- 広報車の巡回
- 安心ほっとメール
- テレビ・ラジオ高崎 など

災害専用電話

027-321-5000

災害時、避難が必要となったときに自力での避難が困難な方はお電話ください。市の公用車またはバスによる避難支援を行います。

※水防法改正により拡大した、中小河川の洪水浸水想定区域を新たに掲載しました。

お問い合わせ先 高崎市総務部防災安全課 027-321-1352

情報の入手方法

安心ほっとメール

たかさき「安心ほっとメール」に登録していただくと、皆さんの携帯電話やスマートフォン・パソコンに防災情報や気象情報などをメールでお知らせします。登録は無料です。(データ通信料は登録者負担となります)

携帯電話やスマートフォンから登録

Email takasaki@entry.mail-dpt.jp

上記アドレスに空メールを送る。QRコードを読み取れば、アドレスの入力は必要ありません。

緊急速報メール

緊急情報を緊急速報メールに対応した携帯電話やスマートフォンに配信します。事前登録は不要です。(詳しくは携帯電話会社にお問い合わせください)

テレビで調べる

テレビの④ボタン(NHK・群馬テレビのデータ放送)

データ放送に対応しているテレビでは、リモコンの④ボタンを押すと、防災情報を確認することができます。

インターネットで調べる

高崎市役所ホームページ

URL https://www.city.takasaki.gunma.jp

Facebook 高崎市_防災情報

Twitter @takasaki_bousai

ラジオで調べる

FM ラジオ高崎 76.2MHz NHK 第一 594kHz

NHK-FM 81.6MHz z 道路情報 1620kHz

FM 群馬 86.3MHz

電話がつながりにくいときの連絡方法

災害用伝言ダイヤル 171・災害用伝言版

災害時に電話がつながりにくくなったときに、家族や知人との連絡に利用できます。

災害用伝言ダイヤル171 (NTT)

URL https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice/171/

Web 171 (NTT)

URL https://www.web171.jp/

※携帯電話やスマートフォンでも、安否確認ができる「災害用伝言版」が利用できます。詳しくは携帯電話会社各社の案内をご覧ください。

備蓄品の準備

3日分

- 食品(レトルト食品、缶詰、調味料、スープ、味噌汁など) 3日分以上
- 飲料水(1人あたり1日3リットル) 3日分以上
- トイレ用品(簡易トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋、トイレトイレットペーパー) 3日分以上
- 感染症対策(マスク、アルコール消毒液・ウェットティッシュ、体温計、ハンドソープ、ビニール手袋)
- ヘルメット、防災ずきん、軍手
- ティッシュペーパー
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 使い捨てカイロ
- 毛布・タオル
- 簡易食器(割りばし、紙皿)
- 予備の電池、充電器(携帯電話)
- ランタン・ろうそく、マッチ・ライター
- ポリエチレンラップ

※乳児・高齢者・障がい者があるご家庭では、このほかにも必需品などを準備しておきましょう。※非常時に持ち出しできるように、リュックサックなども用意しておきましょう。

一連絡先

高崎市役所 027-321-1111 倉洲支所 027-378-3111 箕郷支所 027-371-5111

群馬支所 027-373-1211 新町支所 0274-42-1234 榛名支所 027-374-5111

吉井支所 027-387-3111

発行：高崎市 企画・編集：高崎市総務部防災安全課

このハザードマップは、国土地理院長の承認を得て、同院発行の地図データ(国土基本情報20万)及び基礎地理情報を使用した、「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R4Hs 507」

洪水

から命を守るために

■洪水から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

高架下のアンダーパスなど、周囲が濁って、足元が見えにくくなります。もしフタが外れていると、マンホールや排水溝などに転落して危険です。

近年、局地的な大雨や集中豪雨が増え、各地で被害をもたらしています。川の急増水により急激に増水し、大雨が降っていない下流で事故が発生することもあります。増水した河川や水路は見に行かないなど、屋外での活動の時には注意してください。

緊急増水に注意

洪水 避難の心得

浸水前の早い段階に安全な場所へ

浸水の中を避難するのはとても危険です。浸水前の避難などの情報が活用できるか確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

浸水後は無理に避難せずに、近くの高い建物や自宅の高い場所で身を守りましょう。

浸水がはじまったら

浸水後は無理に避難せずに、近くの高い建物や自宅の高い場所で身を守りましょう。

警戒レベル

1・2 待機・準備の呼びかけ

- 安全な場所に待機
- 家族と連絡を取る
- 非常持ち出し品の準備

3 高齢者等避難

- 危険な場所から高齢者等(避難先までの移動に時間がかかる方)は避難

4 避難指示

- 危険な場所から全員避難

5 緊急安全確保

- 命の危険 直ちに安全確保!

※災害の状況を確実に把握できるものではないため、必ず発令するものではありません。災害発生又は切迫

情報を集めて避難のきっかけをつかむ

気象情報に注意!

大雨により災害が発生するおそれがある場合、警報や注意報などの防災気象情報を気象庁が発表します。

水位情報に注意!

河川水位情報は、河川の氾濫に対する避難の目安となる情報です。

	烏川	鍋川	碓氷川	神流川	井野川	榛名白川	利根川
氾濫危険水位	4.2m	4.48m	4.1m	4.6m	4.73m	6.2m	3.32m
避難判断水位	3.1m	4.1m	3.7m	4.1m	3.3m	6.0m	2.1m
氾濫注意水位	2.5m	4.0m	3.6m	3.3m	2.6m	1.5m	3.6m
水防団待機水位	2.0m	3.9m	1.6m	1.0m	1.9m	2.2m	1.0m
通常の水位							

市は、レベル4避難指示の発令を判断します。危険な場所から全員避難してください。

市は、レベル3高齢者等避難の発令を判断します。高齢者等、避難に時間のかかる方は、危険な場所から避難してください。

水防団が待機します。

NHK データ放送 リモコンの④ボタンを押す

群馬県水位雨量情報システム URL https://www.river-gunma.jp

川の防災情報 URL https://www.river.go.jp

かわみるくんま URL https://suibou-gunma.jp/

土砂災害

から命を守るために

■土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

夜中に雨が降り続けると予想される場合は、暗くなる前に避難しましょう。

斜面や増水した川から離れた道を選びましょう。

周囲に危険を感じたときは、高くて頑丈な建物に駆け込みましょう。

土砂災害 避難の心得

大雨で外に出るのが危険なときは、避難するまで行くのが危険と感じたときは、無理に避難せずに、丈夫な建物の2階以上の斜面から離れた場所で身を守りましょう。

土砂災害 避難の心得

避難に時間がかかる方は特に早めに避難

高齢者等避難や避難指示が出ているにもかかわらず自主的に避難

土砂災害 避難の心得

周囲の異変や予兆現象を発見したら、情報共有

土砂災害 避難の心得

外に出るのが危険なときは、2階以上の斜面から離れた場所へ

土砂災害 避難の心得

大雨で外に出るのが危険なときは、避難するまで行くのが危険と感じたときは、無理に避難せずに、丈夫な建物の2階以上の斜面から離れた場所で身を守りましょう。

土砂災害警戒情報に注意!

土砂災害警戒情報

土砂災害発生危険性が高まったときに、地域の雨量などを考慮して、群馬県と気象庁が共同で発表します。

NHK・群馬テレビデータ放送

リモコンの④ボタンを押す

群馬県土砂災害警戒情報提供システム

URL https://www.dosya-gunma.jp/web_pub/

雨に注意!

雨が降り始めたらカップを外に置き、溜まった水の高さで雨量を確認します。

1時間で2cm→[1時間の雨量 20mm]

車のワイパーを動かしても前が見えにくいほどの強い雨が降り始めたら10cm→[連続雨量 100mm]

弱い雨でも長時間降り続けると、土砂災害の危険性が高まる

予兆現象に注意!

がけ崩れの危険が迫っているかもしれません

がけから小石がばらばら落ちてくる

地すべりの危険が迫っているかもしれません

沢や井戸の水が濁る

斜面から水が噴き出す

土石流の危険が迫っているかもしれません

急に川の流れる音が濁り、流木が混ざっている

山鳴りがする

雨が降り続けているのに川の水位が下がる

土砂災害警戒区域とは?

土砂災害発生危険区域(イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ住民等の生命または身体に危険が生じるおそれがあると認められる区域です。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ住民等の生命または身体に著しい危険が生じるおそれがあると認められる区域です。特定の開発行為に対する許可制や建築物の構造規制等が行われます。

地震

から命を守るために

地震 心得

事前の耐震化や家具の固定が第一

1995年の阪神・淡路大震災では犠牲者の8割以上が建物の倒壊によるものでした。地震の被害は一瞬です。起こる前の備えが第一です。特に昭和56年以前に建てられた木造住宅(旧耐震基準)の場合には、必要に応じて補強しましょう。

揺れを感じたら、身の安全を確保

屋内にいる場合と屋外にいる場合、がけ崩れの心配がある場合など、その場に応じて、身の安全を確保しましょう。

地震後、自宅ですごそうときは...

避難所へ行く必要はありません。備蓄品を準備しておきましょう

ライフラインが停止する場合もあります。復旧するまでの数日間のために、備蓄品があると安心です。

3日分

家屋の倒壊や火災、がけ崩れの危険があるときは...

身の安全が確保できる場所へ避難しましょう

例えば

- 避難所(市では、震度5弱以上で避難所を開設します。)
- 友人や親戚の家 など

自宅の地震対策をチェックしましょう

■屋根の軽量化

■アンテナなどはしっかり固定

■柱・梁を補強

■厚手のカーテン

■揺れるものはひもで固定

■基礎・土台を補強

■扉に留め具

■家具の固定

※L型金具やヒートンの固定は壁の下地のあるところや横木に

※固定用の針金は太さ1ミリ以上のもの

※ヒートの固定方法はメーカーや購入店に相談しましょう

■近くの窓にはカーテンが飛散防止フィルムを

■家具の転倒のおそれのある場所に寝ない

■子ども部屋、居間、ダイニングの窓や食器棚などのガラスには飛散防止のフィルムを貼る

■ガラスでのけがを防ぐ

■常時水を貯める

■家具の転倒を防ぐ

■消火器の設置

地震 心得

揺れを感じたら、身の安全を確保

屋内にいる場合と屋外にいる場合、がけ崩れの心配がある場合など、その場に応じて、身の安全を確保しましょう。

グラッときたら!

身の安全を確保 → 火の始末をする → 危険な場所には近づかない

揺れを感じたり、緊急地震速報を見聞きしたら、テーブルの下や落下物の危険がない場所で身を守り、頭を保護しましょう。

揺れがおさまったら、火の元の確認をしましょう。

がけ崩れの危険があるので、山やがけには近づかないようにしましょう。また、倒れた電柱や切れた電線には近づかないようにしましょう。

地震後、自宅ですごそうときは...

避難所へ行く必要はありません。備蓄品を準備しておきましょう

ライフラインが停止する場合もあります。復旧するまでの数日間のために、備蓄品があると安心です。

3日分

家屋の倒壊や火災、がけ崩れの危険があるときは...

身の安全が確保できる場所へ避難しましょう

例えば

- 避難所(市では、震度5弱以上で避難所を開設します。)
- 友人や親戚の家 など

群馬県は地震が少ない?

地震が少ないといわれている群馬県にも、約10の活断層が確認されています。大地震はどこでも起こりうると考えて備えてください。

高崎市周辺には、大きい地震を発生させるような活断層として、高崎市直下をとる「深谷断層帯」があります。この地表震度分布図は、高崎市で起こりうる最大の地震として、この断層帯でマグニチュード8.1の地震が発生した場合を想定しています。

群馬県内の主な活断層

片品川左岸断層 太田断層 深谷断層帯

震度

- 7
- 6強
- 6弱
- 5強
- 5弱
- 4
- 3以下

0 5 10 20 km

深谷断層帯による地震(M8.1)における地表震度分布図